

ワンキーマウス取り扱い説明

Rev.4.2

= 付属の CD-ROM に同じ内容が PDF ファイルで入っています =

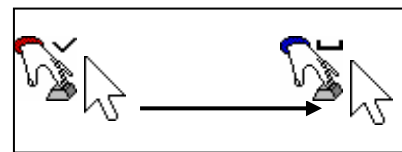


■ ワンキーマウスとは

ワンキーマウスはすべてを1つのスイッチ操作で行うことができるマウスです。

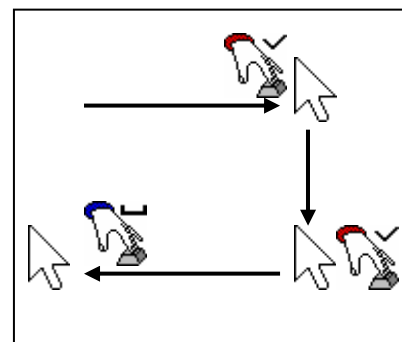
- ・スイッチを短く押して方向を変えます。

スイッチをチョンと短く押すとマウスカーソルが動きだします。スイッチをツーツと長く押すとカーソルは止まります。



カーソルが動いている時にスイッチを短く押すと、移動方向が90度変わります。移動方向はスイッチを押すごとに右—下—左—上—右...と変わってゆきます。

カーソルが希望の位置に来たらスイッチを長く押してカーソルを止めます。



- ・ボタン操作はスイッチを長く押して行います。

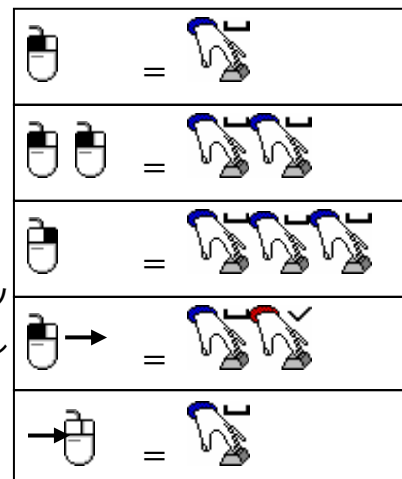
クリック操作にはスイッチを長く押しします。

長く押す操作を2回続けるとダブルクリックになります。

3回続けると右クリックになります。

スイッチを長く1回押してクリック操作をした後続けてカーソル移動操作を行うと、左ボタンが押されたままでのカーソル移動(ドラッグ)を行えます。

スイッチを長く押してカーソル移動を止めると、ドラッグ動作も終了します。



- ・コンピュータとの接続にはUSBを使用しており、Windows、MacOS 両方で使えます。

- ・コンピュータ側のドライバはOS標準の物を利用するため、アプリケーションソフトとの「相性」による動作不良が起こりにくくなっています。
- ・操作速度など使用者のレベルに合わせた設定変更が画面を見ながら使用者自身で行えます。移動方向、操作方法など多くの項目を設定できます。
- ・設定内容はコンピュータ側ではなくワンキー・マウス側に記憶されるため、コンピュータを共用する場合などにそれぞれが使いやすい設定を維持できます。
- ・電源はインターフェイスを通してコンピュータ本体より供給されます。

■ スイッチの接続

「スイッチ」ジャックにマウス操作用スイッチを接続します。[操作用スイッチは付属しません]

- ・接続は 3.5mm モノラルプラグを使用してください。
- ・スイッチは出力が通常オープンまたは 5V、操作したときに 0V(接点がオン)、となるものを使用してください。
- ・スイッチ出力に極性がある場合は外側接点(シールド線)がマイナス側(グラウンド)になるよう接続してください。

■ コンピュータへのインストール

【Windows の場合】

- ・Windows CD-ROM を用意してください。(プリインストールマシンでは必要ありません)
 - ・Windows95 の場合 Windows95 OSR2.1 で使用可能です。
[マイコンピュータ]を右クリックして現れるメニューで[プロパティ]を選び[システムのプロパティ]画面で Microsoft Windows95 と表示された下に4.00 950Bと表示されれば Windows95 OSR2.1 です。4.00 950A、4.00 950では使用できません。
1. コンピュータの電源を入れ Windows が起動した状態で USB ポートにワンキーマウスを接続してください。ワンキーマウスのブザーがピッと鳴ります。
 2. 画面に“新しいハードウェアの追加ウィザード”が表示されます。“USB ヒューマンインターフェイスデバイス”または、“HID 互換マウス”などと表示されたら【次へ】をクリックしてください。
 3. 画面に“検索方法を選択してください”と表示されたら、“使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)”を選び【次へ】をクリックしてください。
 4. 次にドライバの検索場所を指定します。CD-ROM ドライブにチェックマークを入れてください。CD-ROM ドライブには Windows CD-ROM を入れておいてください。
 5. 検索が終了すると“USB インターフェイスデバイスの最適なドライバインストール準備ができました。”と表示されますので【次へ】をクリックしてください。
 6. インストール終了後、画面に“USB ヒューマンインターフェイスデバイス”と表示されます。【完了】をクリックしてください。

【MacOSの場合】

- ・MacOS8.5以降でUSBポートがあれば使用可能です。
- ・ドライバーなどのインストールは不要です。ワンキーマウスをUSBポートに接続すれば使用できるようになります。
- ・マウスカーソルの動作スピードが遅い場合、設定ソフトを使って設定してください。

■ 使用方法

1. 基本操作

- ・操作スイッチを短く押すか、長く押すかの違いで操作を行います。
- ・長短を区別する時間は約0.5秒で、長く押すとブザーが鳴ります。

2. カーソル操作

- ・短く押す操作でマウスカーソルの移動方向を選択します。
- ・マウスカーソルが停止した状態で短く1回押すと、カーソルが右移動を開始します。
- ・カーソルが右移動中に短く1回押すと、カーソルの移動方向は下方向に変わります。
- ・さらに短く1回押すと、左方向に移動をはじめます。以下短く1回押すごとに移動方向が90度ずつ変わります。
- ・移動中のカーソルを停止させるには操作スイッチを長く押します。
- ・停止後短く押す操作で再び移動を開始するとき、移動方向は右から始まります。

3. ボタン操作

- ・スイッチを長く押す操作でマウスボタンを操作できます。
- ・マウスカーソルが停止した状態で長く1回押すと、左クリックが行われます。
- ・マウスカーソルが停止した状態で長く押す操作を2回続けて行くと、左ボタンのダブルクリックが行われます。
- ・マウスカーソルが停止した状態で長く押す操作を3回続けて行くと、右クリックが行われます。

4. 連続操作

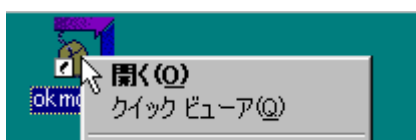
- ・短く押す操作を続けて行くと、カーソルの移動方向が中間の移動方向を経ず一気に変わります。たとえば右移動中に短く2回押すとカーソルは下に移動することなく左へ移動します。
- ・マウスカーソルが停止した状態で長く1回押すと、左クリックが行われますが、続けて短く押す操作を行うと、左ボタンが押されたままカーソルが移動するドラッグ動作となります。ドラッグ動作の解除は長く1回押してカーソル移動を止めたときに行われます。
- ・右クリック操作直後に短く押して移動を開始すると右ドラッグ動作となります。

5. 特殊な操作

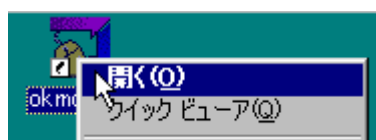
- ・設定を変えるとカーソル移動方向を90度ごとから斜め方向を含む8方向にできます。
- ・マウスカーソルが停止した状態で長く押す操作を4回続けて行くと、最後に移動した方向に高

速で移動(ワープ)して止まります。

- ・設定を変えると、画面の四隅のどれかに高速で移動する機能が利用できます。「スタートボタン」や「アップルメニュー」にジャンプするときに便利です。
- ・ワープやジャンプの後はカーソルが少しもどり画面の隅に行ったカーソルを見失わないようにしています。
- ・左右両ボタンの同時クリックが行われるよう設定を変えることもできます。ロジクールやマイクロソフトのマウスソフトと併用すると役に立ちます。
- ・設定内容を2組持っています。起動時は第一の設定で動作し、長く押す操作を5回続けて行うと第二の設定に切り替わります。もう一度長く押す操作を5回続けると第一の設定にもどります。
- ・マウスカーソルが停止した状態で長く押す操作を6回続けて行うと、設定変更動作を行います。
- ・スイッチを押しながら USB プラグを差し込むと、出荷時の設定で起動します。設定変更を誤り変更操作自体が困難になった場合などに使用します。
- ・右クリック後カーソルを右下にわずかに動かしてメニューを選択しやすいように設定できます。



シフトなし



シフトあり

■ 操作一覧

たくさんの機能がありますが「基本操作」をおぼえれば通常の使用には充分です。

短く押す操作:





長く押す操作:

1. 停止から

基本操作	応用操作	動作	備考
		右へ移動開始	移動開始方向は変更可能 を増やすごとに移動方向が変わる
		下へ移動開始	
		左へ移動開始	
		上へ移動開始	

基本操作	応用操作	動作	備考
		左クリック	
		左ダブルクリック	右クリックに設定可能
		右クリック	ダブルクリックなど他の機能に設定可能
		ワープ	
		裏・表モード切り替え	もう一度行うともともにもどる
		設定変更	設定ソフトとともに使用する
		右ヘドラッグ	クリックと右移動の連続動作
		下ヘドラッグ	 を増やすごとに移動方向が変わる
		右へ右ドラッグ	

2. 移動中

基本操作	応用操作	動作	備考
		右へ90度方向切り替え	回転方向、回転角度は変更可能
		移動方向反転	 を増やすごとに移動方向が変わる
		停止 ドラッグ解除(ドロップ)	

3. 設定中

基本操作	応用操作	動作	備考
		項目移動	
		設定変更	
		設定中断	

■ 設定変更方法

1. ワンキーマウスの設定をコンピュータの画面を見ながら変更できます。
2. 設定できる項目は以下のとおりです。(アンダーラインは出荷時の第一の設定です)
 - ・移動方向 ————— 4方向／8方向
マウスカーソルの移動方向を上下左右の4方向とするか、斜め方向を含めた8方向とするかを選択します。
 - ・方向転換の順序 ————— 時計方向／反時計方向
移動方向きりかえの向きを選択します。
 - ・移動開始時の方向 ———— 上／下／左／右
カーソルが動き始めるとき、上下左右どの方向からはじめるか選択します。
 - ・音(ブザー)を鳴らす ———— なし
長押し時
押し始め+長押し
押し始め+長押し時+確定(実行)時
スイッチやボタンを操作したときにブザーを鳴らすかどうかを選択します。
 - ・左ボタンロック時間 ———— ロックなし／長／中／短
この機能は利用できません。
 - ・右クリック後カーソルシフト — なし／右クリック後5ドット右下へ移動
右クリック後マウスカーソルを右下に少し移動して右クリックメニューを選びやすくする機能を選択します。
 - ・長押し2回の動作 ————— 右クリック／ダブルクリック
スイッチを長く押す操作を続けて2回行ったときの動作を選びます。
 - ・長押し3回の動作 ————— 右クリック
ダブルクリック
左右ボタン同時押し
ワープ(直前の移動方向へ大きく移動)
画面左上隅にジャンプ
画面左下隅にジャンプ
画面右下隅にジャンプ
画面右上隅にジャンプ
スイッチを長く押す操作を続けて3回行ったときの動作を選びます。

- ・長押し4回の動作 ————— 右クリック
ダブルクリック
左右ボタン同時押し
ワープ(直前の移動方向へ大きく移動)
画面左上隅にジャンプ
画面左下隅にジャンプ
画面右下隅にジャンプ
画面右上隅にジャンプ

スイッチを長く押す操作を続けて4回行ったときの動作を選びます。

- ・カーソル移動速度 ————— 8段階 (出荷時4)
マウスカーソルの移動スピードを設定します。数字が大きいほど速く動きます。
- ・長短の判定時間 ————— 8段階 (出荷時4)
スイッチが長く押されたと判断する切り分け時間を設定します。数字が大きいほど短くなります。
- ・短押し後の操作待ち時間 — 8段階 (出荷時4)
スイッチを短く押す操作の後の待ち時間を設定します。待ち時間の間はカーソルが移動しないので続けて操作するとカーソルは直接希望の方向に向かって移動します。数字が大きいほど短くなります。
- ・長押し後の操作待ち時間 — 8段階 (出荷時4)
スイッチを長く押す操作の後の待ち時間を設定します。短く設定すると操作から実際のクリック動作までの時間が短くなりますが、連続操作の時にスイッチを素早く押す必要があります。数字が大きいほど短くなります。

3. 設定用ソフト

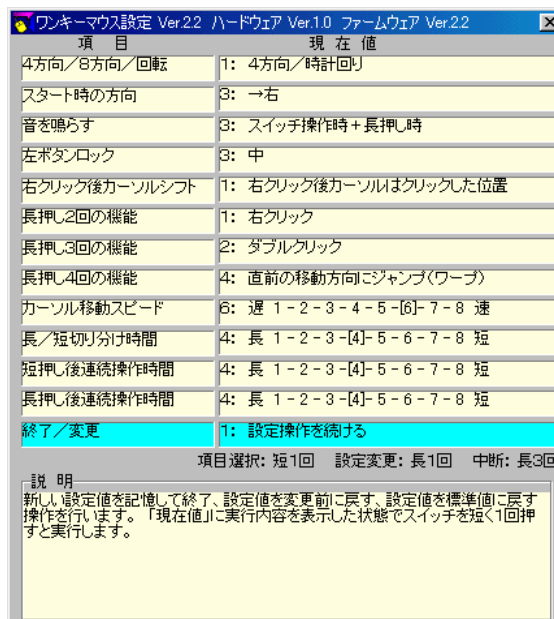
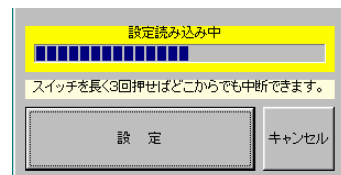
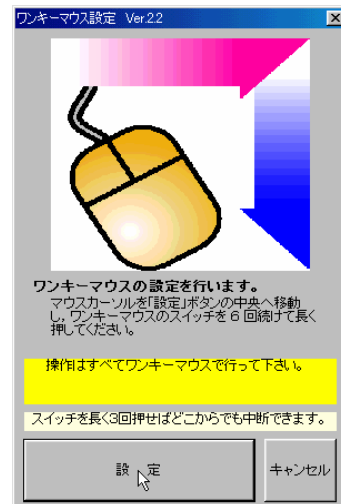
3.1 Windows 用

- ・設定には設定用ソフト「okmouse2.exe」を使用します。
 - ・付属の「ワンキー・マウス設定ソフトディスク」中の「okmouse2.exe」を実行してください。
 - ・設定した内容はコンピュータ本体ではなくワンキーマウス側に記憶されるので、設定を他のコンピュータで行うこともできます。
- 設定方法

- ・okmouse2 を起動します。
- ・以降の操作はキャンセル以外ワンキーマウスで操作してください。他のマウスの操作を行うとデータエラーが起こり設定ソフトは異常終了します。

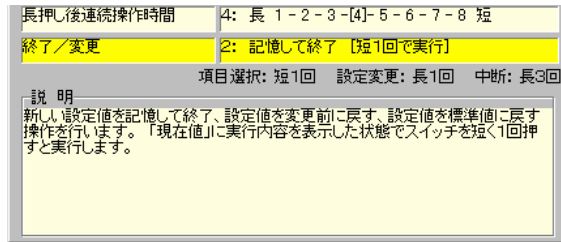
- ・マウスカーソルを【設定】ボタンの中央へ移動し、カーソル操作スイッチを長く6回連続して押してください。ブザーが鳴り、「設定読み込み中」と表示されます。

- ・しばらくすると設定画面が表示されます。



- ・画面で水色の部分が現在選択されている項目です。
- ・項目を移動するには短く1回押します。

- ・スイッチを長く3回押すと設定を中断して終了します。この場合それまでに行った変更は記憶されません。
- ・項目の内容を変更するにはスイッチを長く1回押します。項目が黄色に変わります。
- ・項目が黄色の状態ですwitchを長く1回押す操作を行うと、「現在値」が順に変わります。
- ・その項目の変更が終わったら、スイッチを短く1回押すと項目が水色に戻り項目移動ができるようになります。
- ・すべての設定が終わったら一番下の項目を選択し、スイッチを長く1回押す操作を行って「2:記憶して終了」を表示させ、スイッチを短く1回押すと設定値がワンキーマウスに記憶され、設定動作を終了します。
- ・ワンキーマウスに記憶した内容はコンピュータの電源を切っても保持されます。
- ・一番下の項目で「3:変更前に戻す」を表示させ、スイッチを短く1回押すと設定変更前の値にもどります。
- ・一番下の項目で「4:標準値に戻す」を表示させ、スイッチを短く1回押すと出荷時の値にもどります。



3.2 MacOS用

- ・設定には設定用ソフト「OKMouseMac」を使用します。
- ・付属の「ワンキー・マウス設定ソフトディスク」中の「OKMouseMac」を実行してください。
- ・設定した内容はコンピュータ本体ではなくワンキーマウス側に記憶されるので、設定を他のコンピュータで行うこともできます。



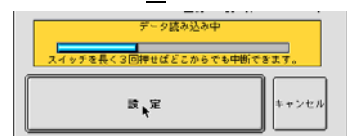
設定方法

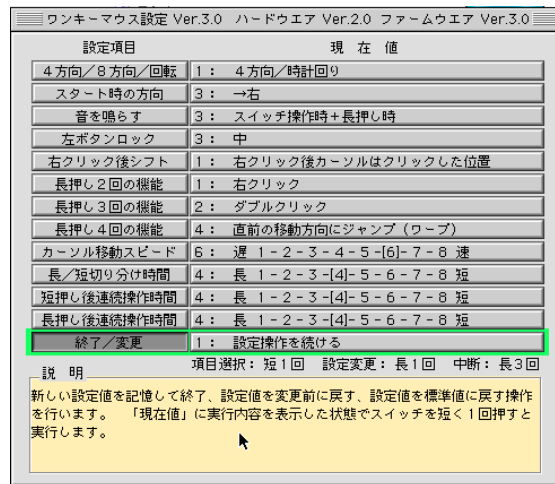
- ・OKMouseMac を起動します。
- ・以降の操作はキャンセル以外ワンキーマウスで操作してください。他のマウスの操作を行うとデータエラーが起こり設定ソフトは異常終了します。



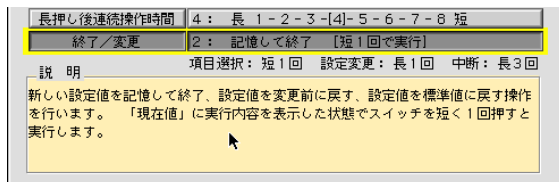
- ・マウスカーソルを【設定】ボタンの中央へ移動し、カーソル操作スイッチを長く6回続けて押してください。ブザーが鳴り、「データ読み込み中」と表示されます。

- ・しばらくすると設定画面が表示されます。





- ・画面で緑の部分が現在選択されている項目です。
- ・項目を移動するには短く1回押します。
- ・スイッチを長く3回押すと設定を中断して終了します。この場合それまでに行った変更は記憶されません。
- ・項目の内容を変更するにはスイッチを長く1回押します。項目が黄色に変わります。
- ・項目が黄色の状態ですwitchを長く1回押す操作を行うと、「現在値」が順に変わります。
- ・その項目の変更が終わったら、スイッチを短く1回押すと項目が緑に戻り項目移動ができるようになります。
- ・すべての設定が終わったら一番下の項目を選択し、スイッチを長く1回押す操作を行って「2:記憶して終了」を表示させ、スイッチを短く1回押すと設定値がワンキーマウスに記憶され、設定動作を終了します。
- ・ワンキーマウスに記憶した内容はコンピュータの電源を切っても保持されます。
- ・一番下の項目で「3:変更前に戻す」を表示させ、スイッチを短く1回押すと設定変更前の値にもどります。
- ・一番下の項目で「4:標準値に戻す」を表示させ、スイッチを短く1回押すと出荷時の値にもどります。



4. 設定値

- ・設定値は設定操作終了後に反映されます。設定しながら確認することはできません。
- ・それぞれの設定値の意味は項目を選択すると画面の下に表示されます。
- ・第二の設定で変更できるのは現在選択しているほうの組です。通常の操作状態で長押しを5回行って変更する組を選んでください。

- ・ワープ機能の移動距離は設定画面ではなく[コントロールパネル]－[マウス]の[ポインタの速度／加速]に連動し、速度／加速が大きいくほど移動距離が大きくなります。

5. 設定ソフトを使わない設定変更方法(裏技的操作)

- ・設定変更には設定ソフトを使うことをおすすめしますが、ワンキーマウスだけでも設定変更は可能です。ただしスイッチの長押しと短押しの回数を正確に数える必要があります。
- ・カーソル移動速度を1ステップ速くする操作は以下のとおりです。
 - 1) マウスカーソルをなにもない所(デスクトップなど)へ移動します。
 - 2) マウスカーソルが止まった状態で、スイッチの長押しを続けて6回行います。— ブザーがピッピーと鳴ります。
 - 3) マウスカーソルがピクピク動くので、止まるまで約12秒待ちます。
 - 4) スイッチを短く押す操作を9回行います。1回ごとに約1秒の間隔を開けてください。
 - 5) スイッチの長押しを約1秒の間隔を開けて2回行います。
 - 6) スイッチを短く押す操作を5回行います。1回ごとに約1秒の間隔を開けてください。
 - 7) スイッチの長押しを約1秒の間隔を開けて2回行います。
 - 8) スイッチを短く押す操作を1回行います。—ピーと鳴れば設定は完了です。
 - 9) スイッチを短く押してカーソルが移動し始めれば作業は成功しています、ピクッと動くだけであれば途中で回数などのミスがあります。
 - 10) スイッチを押す回数や長さを間違えた場合、長く押す操作を3回続けて行う(この場合は間隔を開けない)と、設定が変更されずに終了します。
- ・上記5)の長押し回数を8回にすると、カーソル移動速度は1ステップ遅くなります。

■ 注意事項

- ・コンピュータの機種によりサスペンド／レジューム／ハイバネーションから復帰した時にマウスが動作しないことがあります。この場合 USB コネクタを抜き差しすれば使用可能になります。

■ 連絡先

福士 幸弘

yukihiro.fukushi@nifty.ne.jp

<http://member.nifty.ne.jp/kikiroom/>

改訂履歴:

2003年4月23日 rev.4.2
2003年2月25日 rev.4.1
2001年12月5日 rev.4.0
2001年2月9日 rev.3.3
2000年11月1日 rev.3.2
2000年8月18日 rev.3.1
2000年8月3日 rev.3.0
2000年7月29日 rev.2.2
2000年5月26日 rev.2.0
2000年4月16日 rev.1.0